
Workspace ONE SaaS 利用開始の手引き

2021/2/22

株式会社ウィザース

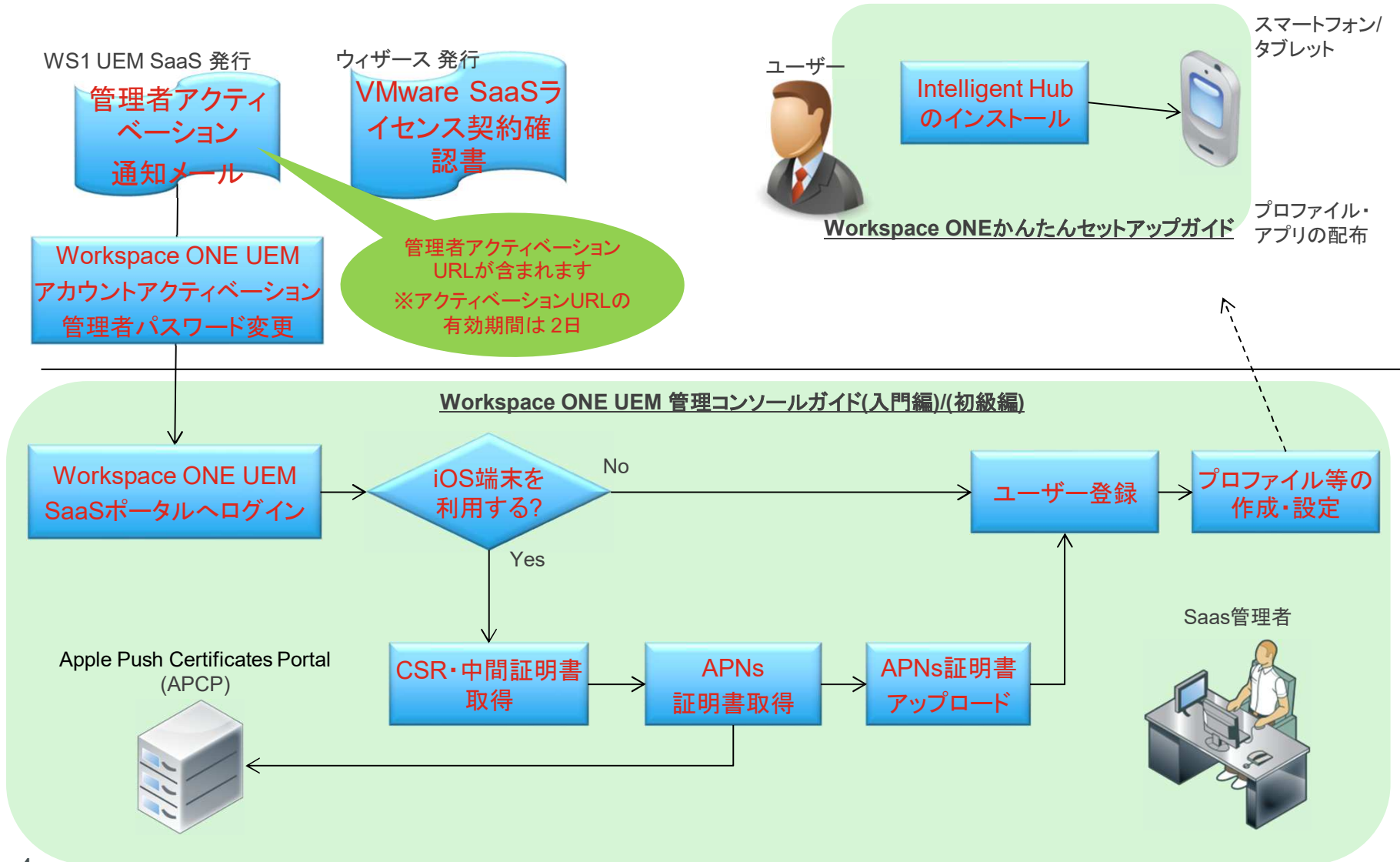
ご利用にあたって

- ご利用可能な Workspace ONE (WS1) クラウドサービス
 - » Workspace ONE UEM (AirWatch) : デバイス管理全般
 - » Workspace ONE Access (vIDM) : Hub サービスと ID 管理(SSO)全般
 - » Workspace ONE Intelligence : レポート機能など
- Workspace ONE SaaS 管理者用ポータルを利用するための管理者用PCをご用意ください
 - » インターネット接続可能なWebブラウザがインストールされたPC
Safariまたは、FireFox、Chrome
- iOS端末をご利用の場合、事前に下記をご準備ください
 - » Apple ID
- スムーズにご利用を開始いただけるよう、下記サイトより関連ドキュメントをダウンロードください
URL : <https://wizaas.co.jp/support/>

ご提供ドキュメントについて

- SaaS管理者とユーザーがスムーズに利用開始いただけるよう、下記のガイドをご用意しております。セットアップにご活用ください
 - » ユーザー向け
 - Workspace ONE かんたんセットアップガイド(iOS/Android)
 - Workspace ONE セルフポータル利用ガイド
 - VMware Content利用ガイド(iOS/Android)
 - » 管理者向け
 - WSO AW SaaS利用開始の手引き(本書)
 - Workspace ONE UEM 管理コンソールガイド(入門編)
 - Workspace ONE UEM 管理コンソールガイド(初級編)
 - Workspace ONE UEM 管理コンソールガイド(機能編)
 - Workspace ONE コンテンツ管理ガイド
 - Workspace ONE Apple VPP 管理ガイド
 - Workspace ONE AppleConfigurator 2 統合ガイド
 - Workspace ONE APNs 更新ガイド
 - Workspace ONE ライセンスに関するFAQ
 - Workspace ONE SaaS(Japan)におけるGlobal IP
 - Workspace ONE デバイスの一括削除と登録数制限について
 - WS1_Hub_and_Access_初回利用ガイド

Workspace ONE UEM (AirWatch) ご利用までの流れ



重要 : Workspace ONE UEM(AirWatch)をご利用の方へ

- 管理者アクティベーション通知メールに含まれるURLの有効期間は2日間(48時間)です。
- 管理者アクティベーション通知メールの有効期限が切れてしまうと、Workspace ONE UEM にログインすることが出来なくなります。有効期限が切れてしまった場合は弊社サポートまでお問い合わせください。
- 「VMware SaaSライセンス契約確認書」には、Workspace ONE UEM 基本テナント情報やサポートに必要なライセンス管理番号が含まれております。
- 弊社サポートにお問い合わせの際には、「VMware SaaSライセンス契約確認書」に記載されているライセンス管理番号をお伝えください。

重要：iOSデバイスをご利用の方へ

- APCPにログインするApple IDは、必ず専用のアカウントをご用意ください(既存アカウントの流用は避けてください)
- Apple Push Certification Portal(APCP)ご利用時は、Chrome、FireFoxまたはSafariをご利用ください。Internet Explorerでは正常に動作しません
- APCPで生成したAPNs証明書の有効期限は1年間です。有効期限終了日までにAPNs証明書の更新をお願いします
- 有効期限終了日を過ぎたAPNs証明書は失効します。APNs証明書が失効した場合、リモートロックやリモートワイプなどを含むすべての操作が無効になります
- APNs証明書が失効した場合、iOSデバイス上で再エンロールメントの作業が必要となります。VMware社、ならびに弊社ではリモートから復旧することはできません
- Workspace ONE(AirWatch) SaaSの契約期間よりも前に、APNs証明書の失効を迎える場合があります。ご契約前にトライアルをご利用いただいている場合、特にご注意ください
- APNs証明書の有効期限終了日の確認や更新方法は、「Workspace ONE APNs 更新ガイド」を参照ください

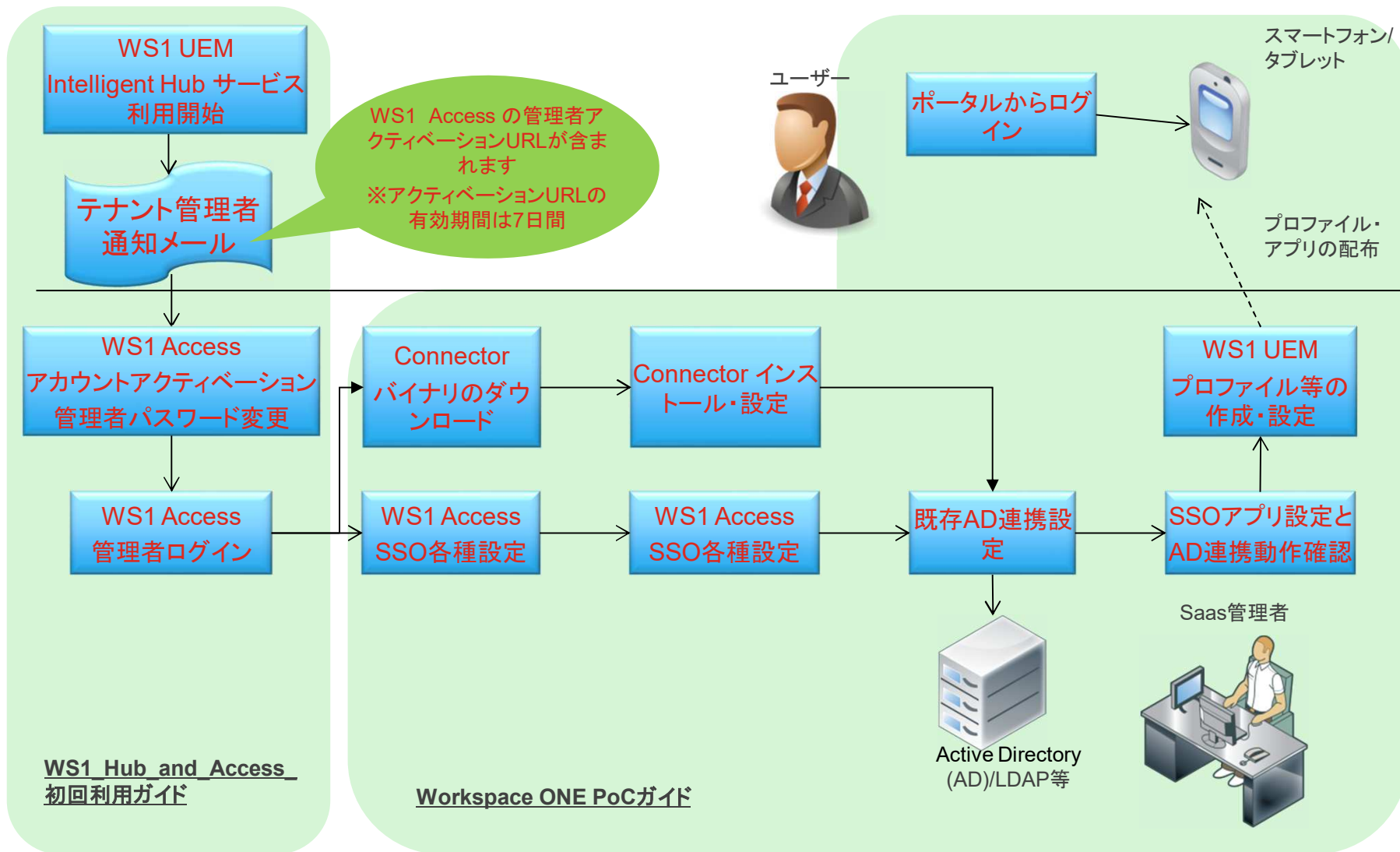
重要：デバイスの所有形態とプライバシーについて

- **デバイスの所有形態**は、デバイスの情報収集やデバイスに対するコマンド実行の可否を設定する**プライバシー設定**と密接に関係しています。既定の設定では、デバイス加入時にデバイスの所有形態を指定されておらず**[未定義]**のデバイスとして加入することとなり、**プライバシー設定によっては意図しない動作になる**場合があります。

導入前に下記ガイドをご参照いただき、初期設定の確認、変更をお願いいたします。

- デバイスの所有形態の設定について
Workspace ONE UEM 管理コンソールガイド(入門編).pdf
17 ページ [5 デバイスの所有形態]
- プライバシー設定について
Workspace ONE UEM 管理コンソールガイド(機能編).pdf
10 ページ [プライバシー]

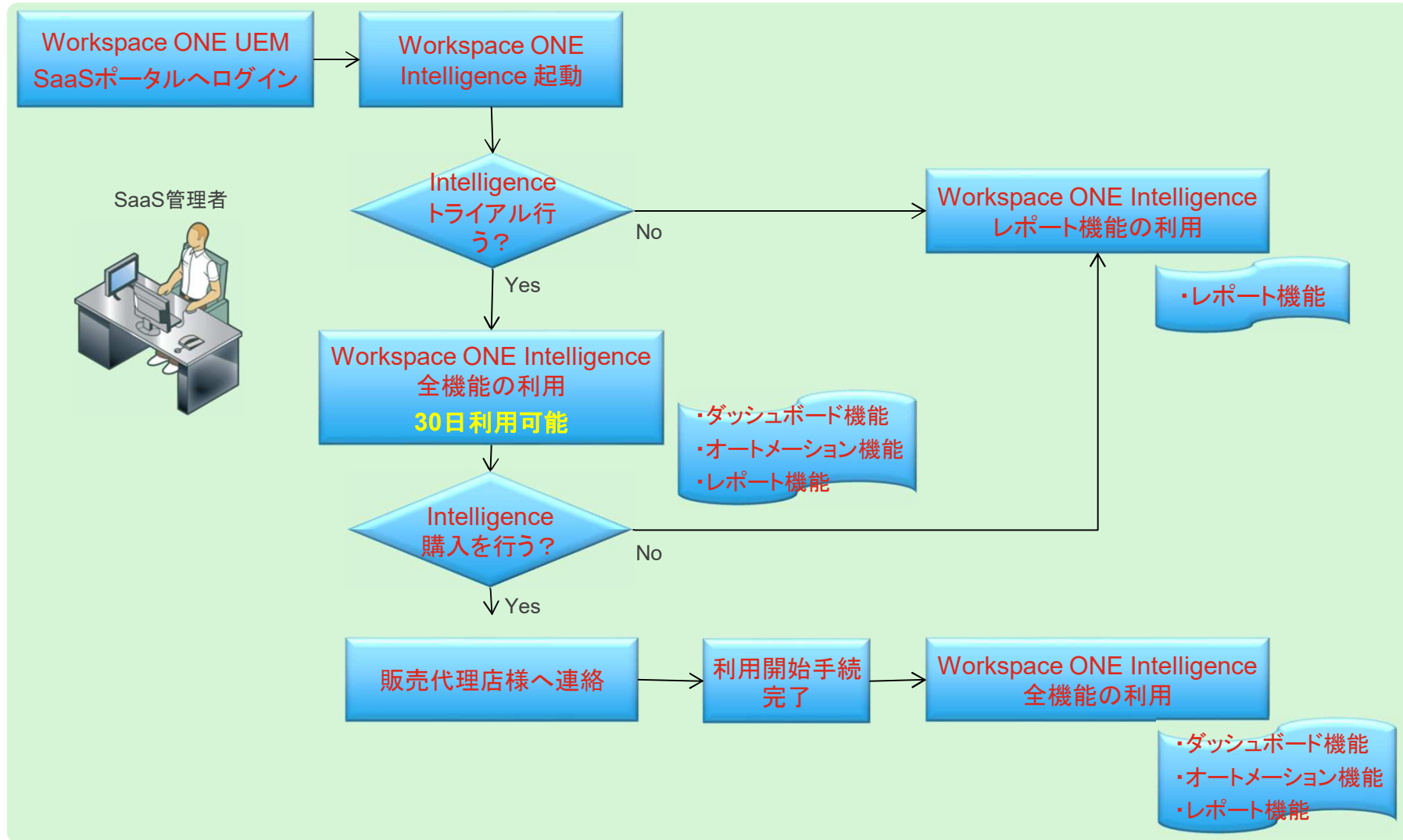
Workspace ONE Access (vIDM) ご利用までの流れ



重要 : Workspace ONE Access (vIDM) をご利用の方へ

- テナント管理者通知メールに含まれるURLの有効期間は7日間です
- WS1 Access をご利用いただく際、AD/LADPなどの社内認証基盤、あるいはAzure ADなどのクラウド認証基盤をご用意ください。
- WS 1 Access によるID管理をご利用される場合は、PoC環境(検証環境)での動作確認後、本番環境へ展開する事を強く推奨しております。
- **ID管理を変更した場合、現在運用している各種サービスへのログインに影響を与える可能性がありますのでご注意ください。**
- 管理者アカウントについて
 - » 操作についてのお問い合わせや問題が発生した際に、弊社サポート要員が利用させていただき管理者アカウントの作成を依頼する場合がございます。
 - » WS1 UEM 1909 以前に払い出された WS1 Access (vIDM) 環境には、管理者アカウントとして、弊社アカウント「wso-support@wizaas.co.jp」が登録されております。
 - » 「wso-support@wizaas.co.jp」を削除いただくことは可能ですが、弊社からのサポートに支障をきたす恐れがあるため、アカウントを残していただくことを推奨いたします。
 - » 弊社サポート要員がお客様管理者様の承諾なく「wso-support@wizaas.co.jp」でログインすることはございません。弊社のサポートが不要の際はお客様にて、「wso-support@wizaas.co.jp」をアカウントロック、またはパスワード変更をお願いいたします。

Workspace ONE Intelligence ご利用までの流れ



重要 : Workspace ONE Intelligence をご利用の方へ

- Workspace ONE Intelligence は三つの機能を提供いたします。
 - » ダッシュボード機能
 - » オートメーション機能
 - » レポート機能
- レポート機能はご購入いただいたライセンスでご利用いただけます。
- ダッシュボード機能およびオートメーション機能は、追加でライセンスをご購入いただく必要がございます。
- ダッシュボード機能およびオートメーション機能は、30日間のトライアルをご提供させていただいております。
- 30日間のトライアル延長は行えません。検証内容、検証期間をご検討の上、トライアルの開始を行っていただけますようお願い申し上げます。

お問い合わせ先

- 技術的なお問い合わせ

- » 株式会社ウィザース Workspace ONE サポートデスク

E-Mail : wso-support@wizaas.co.jp

電話番号 : 03-3633-4833

- 契約に関するお問い合わせ

- » ご購入いただいた販売代理店様にお問い合わせください

ご注意事項

- この文書に記載された製品の仕様ならびに動作に関しては、各社ともにこれらを予告なく改変する場合があります。
- 本文中にあるシステム名、製品名、およびロゴ等は各社の商標または登録商標です。